

本宣誓供述書には、申請者の親または法定後見人が署名する必要があります。なお、申請者が未成年である場合、親または後見人がいない場合は、雇用主の署名が認められます。親または後見人が申請者の親権を持っている場合、雇用主は署名することができません。以下の署名により、本申請を検討する許可が付与されます。一度付与されると、親/後見人/雇用主の許可は撤回できません。

私は、以下の者の 親権者 法定後見人 雇用主であることを証明します：

申請者の姓

名

ミドルネーム

敬称

_____ は誰の生年月日か、また申請者は誰か：
月、日、年 仮免許
 運転免許証
 オートバイの仮免許
 オートバイの承認

私は、上記の個人が少なくとも50時間の運転経験があり、そのうち10時間は夜間であったことを証明します。この運転は、少なくとも5年の経験を積んだ免許を持つドライバーが監督しました。私の知る限り、この申請者は交通違反の処分を受けたことはなく、また、本申請の時点で係争中の交通違反で告訴されたことはありません。

私は、上記が偽証ではなく真実かつ正確な情報であることを *Washington* 州の法の下に宣言します。
私は、このオンライン署名が本規約の同意を証明するものであり、および手続きの一部として追加で提出する運転免許の申請書を含むすべての申請書類にそのオンライン署名が使用されることを承認します。

X

免許サービス代表者 (Licensing services representative)

親/後見人の署名

日付

運転免許証/IDカード番号

州

Washington 州自動車法 RCW (Revised Code of Washington, ワシントン州改正法) 46.20.0921 の規定に基づき、いかなる者も申請書において虚偽または架空の名前を使用すること、または重要な事実を故意に隠蔽すること、またはその他の方法で詐欺を働くことは、軽犯罪となります。法律の本条項に違反した場合、関係者の運転特権が停止される場合があります。

Notarization

State of _____, County of _____

Signed or attested before me on _____ by _____
Name of person

(Seal or stamp)

Signature

Printed or stamped name

Title _____ and _____
Notary expiration date